

梅原の子

Umehara Elementary School

梅原小学校 学校だより

令和6年 3月号

感謝と信頼でつなぐバトンパス

いよいよ3月、令和5年度の締めくくりの時期になりました。一人一人が一学年上の自分にバトンを渡す月です。このバトンがつながるための極意は、「感謝と信頼」です。

リレーでは、バトンを渡された走者は、前の走者の走りを批判することなく、ひたすら走ります。前の走者の走りに感謝して、そのがんばりを次につなぐために。前の走者は、バトンを渡した後、次の走者が必ず最高の走りとしてくれると信じて、ひたすら応援し続けます。バトンをつなぐことは心をつなぐことなのです。

梅原小学校でも、「明るい・楽しい・面白い」を合言葉に学校をリードしてきた6年生から、バトンがひきつがれます。6年生は、この1年間いろいろなイベントを企画しながら全校児童を見守ってきました。「6年生を送る会」で、6年生の児童が述べた言葉を紹介します。

1年生のみなさん、小学校に入学して1年が経とうとしていますね。6年生の教室まで来て、元気よくあいさつをしてくれました。授業交流では、進んで挙手したり、発表したりしていました。

4月からは2年生です。お兄さん、お姉さんになるので、新1年生の子に学校生活を教えてあげてください。

2年生のみなさん、朝は大きな声であいさつしたり、元気いっぱい外で遊んだりしていました。

学年発表では、みんなが大きな声で発表していました。4月からは3年生です。

低学年のリーダーとして、がんばってください。

3年生のみなさん、低学年のリーダーとして、たくさん活躍していました。

児童朝会やなかよし班朝の会では進んで挙手したり、発表したりしていました。

4月からは、高学年の仲間入りです。委員会活動も始まるので、仕事を覚えてがんばってください。

4年生のみなさん、初めての運動会係会や委員会活動がありました。仕事を覚えて、責任をもって常時活動をしていました。ソーラン節では大きな声を出して力いっぱい踊っていました。

4月からは、6年生を支えたり、4年生を助けたり、サブリーダーとしてがんばってください。

5年生のみなさん、私(ぼく)たちを支えてくれて、ありがとうございました。

仲良し班朝の会では司会をしたり、委員会では書記や副委員長としてよりよい学校を目指して一緒に考えたりしてくれました。児童朝会では、進んで挙手し、全校の前で発表する姿がすごいと思いました。

みなさんは、4月から最高学年です。

梅原小のリーダーとして、よりよい学校を目指して、がんばってください。

みなさん、梅原小学校が大切にしている、ほかほかあいさつ・もくもくそうじ・いきいき授業をさらに高めていってください。

6年生は、この1年間の全校児童のがんばりを見守り、安心して卒業していきます。

1年生から5年生は、卒業生の姿に感謝と憧れをもって、来年度の梅原小学校を輝かせる気満々です。

「感謝と信頼」を伝えあえる絆ができたのは、学校教育を支えてくださった保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。本当にありがとうございました。



R6年度の始業式は、4月8日(月)です。通常どおり登校しましょう。

R6年度より、入学式にも全校児童が参加をする予定です。